



## 県立図書館9月の新着図書紹介

(児童資料班編)

岡山県立図書館 2012.9.11 発行

### 『りゅうのぼうや』

富安陽子／作 佼成出版社／発行 2012年 請求記号 E/ハヤ 資料番号 0011427937

#### 【内容】

ある美しい満月の夜、りゅうのぼうやが生まれました。りゅうのぼうやは、日に日に成長していきました。生まれた次の朝には歩き始め、瞬間にお母さんりゅうと空の散歩に出かけられるようになりました。ある日、夜中に目が覚めたぼうやは、外を見下ろすと、町の明かりが目に入りました。ぼうやはその光に誘われ、下りて行きました。そこは明るくにぎやかで、ごちゃごちゃしていました。ぼうやは早く帰ろうと上に向かいましたが、下りた時とは違い、なかなか上に上れません。とうとうぼうやは悲しくなり、泣き出してしまいました。すると、突然おかあさんりゅうが現れ、すごいスピードでぼうやを連れて空にある巣へ上って行きました。泣いていたぼうやはというと、お母さんりゅうのとぐろの中にもぐりこみ、ゆっくり眠っていました。好奇心旺盛なぼうやがとてもかわいく、それを優しく見守るおかあさんりゅうの強さにふれることができる絵本です。

### 『アンナのうちはいつもにぎやか』

アティヌーケ／作 徳間書店／発行 2012年 請求記号 C933/アテ 資料番号 0011198330

#### 【内容】

主人公は、アフリカのにぎやかな都会で暮らす女の子、アンナ・ハイビスカス。お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、おじさん、おばさんたちに大勢のいとこ、そして双子の弟と暮らしています。あまりにもたくさん家族がいるので、ぜんぶで何人いるのかアンナにはよくわからないほどです。そんなアンナと家族の日常が4つの話で温かく描かれています。また、この本の中には、アフリカの言葉での会話が出てきたり、尊敬の意を表すためにお年寄りにひざまずいて話をする場面が出てきます。これらのことから、日本と遠く離れたアフリカでの生活や文化、習慣を知ることができます。

### 『本を味方につける本』

永江 朗／著 河出書房新社／発行 2012年 請求記号 C019/ナカ 資料番号 0011416682

#### 【内容】

本は私たちが暮らしの中で最も身近で、特に意識することなく使っているメディアの一つです。どんな人でも、情報を得るためであったり、楽しみのためであったりと様々な目的を持って(あるいは、敢えて目的を持たずに)本を活用しているのではないのでしょうか。

ところで、本を読む意義とは一体何なのでしょう。本書では、本を読むことで他者を知り、世界を知り、やがて「～でない自分」を見つけることで新しい自分を知ることができる」と述べられています。そして、自分が変わるような本に出会うため、図書館や書店での本の探し方から、本の内容を忘れる、探さない、あるいはつつこみを入れながら読むといった意外なことまで、本を味方につけ、よりうまく本と付き合うためのいろいろな方法が書かれています。

### 『ふたつの名前で愛された犬』

平野 敦子／作 学研パブリッシング／発行 2012年 請求記号 C645/ヒラ 資料番号 0011427671

#### 【内容】

主人公こっちゃん(5歳)は、列車で30分かかるといわれる石岡市の幼稚園に毎日ひとりで通っていました。こっちゃんの家は商売をしていたので、両親はいつも仕事に追われ、こっちゃんに構ってあげることができなかったのです。そんなある日、従業員のみつるさんが、こっちゃんのために子犬を連れてきました。その犬につけた名前は「コロ」。すぐにこっちゃんと仲良くなり、いつの間にか一番の親友になっていました。幼稚園に送り迎えをするのもコロの役割となり、こっちゃんが幼稚園から帰る時間になると、石岡駅の改札の前でこっちゃんの帰りを待っていました。そんなある日、突然2人の仲を引き裂く出来事が起こったのです。それ以来、こっちゃんは45年間ほぐれたコロを思い続けるのでした。一方、コロは学校犬「タロー」として小学校で飼われることになりました。しかし、こっちゃんを思う気持ちは変わらず、17年間毎日欠かさず石岡駅へ迎えにいきました。その行動はコロが亡くなる前まで続きました。その姿は忠犬「タロー」として45年後に新聞記事で紹介されました。その記事を目にした50歳のこっちゃんは再会を願い、ある行動に出ます。茨城県の小さな町で実際にあった伝説の忠犬をめぐる人と犬とのきずなのものがたりに心温まります。

### 『絵本作家という仕事』

講談社／編 講談社／発行 2012年 請求記号 726.601/コウ12 資料番号 0011126612

#### 【内容】

魅力的な動物たちを描くあべ弘士。鮮やかな色と繊細な線で日常の風景を印象深い絵本に変えてしまう新井良二。緻密な画面で読者を圧倒するスズキコージ。冷たく澄んだ川の水と山の空気が感じられる村上康成。そしてとぼけた絵と大阪弁で笑わせてくれる長谷川義史。この本は、現在第一線で活躍中の絵本作家15名へのインタビューと、仕事場の写真で構成されています。どんな思いで絵本を描き始めたのか、なぜ絵本を描くのか、それぞれの美学が語られます。なによりも、絵本のことを語る作家の表情がとても素敵で、この人がつくり出す絵本を読んでみたいくなります。

★ 貸出は15日以内10冊までです。

今月のテーマ展示は『秋の本』『つきとうさぎ』(9/19～10/31)です。

お問い合わせ先: 岡山県立図書館 1階 児童資料班 086-224-1286  
ホームページ: <http://www.libnet.pref.okayama.jp/> (蔵書検索もできます)



※ リストは8月に受け入れた本の一部です。

書名	著者	出版者	資料番号	請求記号
青い鳥文庫ができるまで	岩貞 るみこ／作	講談社	0011427630	C020/イワ/
生きづらさはどこから来るか	石川 幹人／著	筑摩書房	0011186921	C140/イシ/
世界の海賊たち	メアリー・ポープ・オズボーン	メディアファクトリー	0011427739	C209/オス/
ビジュアル版学校の歴史 1	岩本 努／共著	汐文社	0011427812	C376/イワ/1
カビのふしぎ	伊沢 尚子／著	汐文社	0011427846	C465/イサ/
小惑星探査機「はやぶさ」大図鑑	川口 淳一郎／監修	偕成社	0011427820	C538/カワ/
ふたつの名前で愛された犬	平野 敦子／作	学研パブリッシング	0011427671	C645/ヒラ/
アイデアがいっぱい!しかけ貯金箱		ブティック社	0011428745	C750/アイ/
いっしょに走ろっ!	星野 恭子／著	大日本図書	0011427648	C780/ホシ/
キッチンくまかか	童話工房ふろむ／編	国土社	0011427788	C913/トウ/
ハンナの記憶	長江 優子／著	講談社	0011427689	C913/ナカ/
おひさまやのたんぽぽスプレー	茂市 久美子／作	講談社	0011427697	C913/モイ/
中学生までに読んでおきたい哲学 7	松田 哲夫／編	あすなる書房	0011427721	C914/マツ/7
アンナとプロフェSSIONナルズ 2	MAG／著	メディアファクトリー	0011427754	C933/マツ/2
ケイン・クロニクル 2	リック・リオーダン／著	メディアファクトリー	0011427747	C933/リオ/2
ふたごのしろくま	あべ 弘士／作	講談社	0011427903	E/アヘ/
ジャックとまめのき	いもと ようこ／文絵	金の星社	0011427952	E/イモ/
ペコペコざかな	菅野 由貴子／著	岩崎書店	0011427895	E/カン/
せかいいっしゅうビッグラリー	ヨッヘン・シュトゥアーアマン	フレーベル館	0011427929	E/シュ/
おひさまみたいに	スーザン・マリー・スワン	ほるぷ出版	0011427945	E/チオ/
だれがおこりんぼう?	スティーナ・ヴィルセン／	クレヨンハウス	0011427861	E/ヒル/
くまの皮をきた男	グリム／[著]	こぐま社	0011416948	E/ホフ/
いしかりがわ	村松 昭／さく	偕成社	0011427911	E/ムラ/
こどもMOE Vol.3		白水社	0011428968	599/コト11/3
宮沢賢治の心を読む 2	草山 万兎／著	童話屋	0011416633	910.268/ミヤ11/2